

二〇二二年度入学試験問題

国語 (六〇分)

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
- 二、この問題冊子は30ページあります。試験中、ページの脱落等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 三、解答用紙(マークシート)の汚れなどに気づいた場合も、同様に知らせてください。
- 四、解答用紙(マークシート)は折り曲げたり、汚したりしないでください。
- 四、解答は、すべて解答用紙(マークシート)に記入し、解答用紙(マークシート)の枠外には、なにも書かないでください。
- 五、解答番号は、1〜40まであります。
解答用紙(マークシート)には、問題番号が1〜50、選択肢が①〜⑩まで印刷されていますが、解答にあたっては、各設問に指示された選択肢の数の中から選んで解答してください。
- 六、マークは必ずHBの黒鉛筆を使用し、訂正する場合は、完全に消してからマークしてください。
- 七、監督者の指示に従って、解答用紙(マークシート)に解答する科目・受験番号をマークするとともに、受験番号および氏名を記入してください。
- 八、解答する科目、受験番号、解答が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
- 九、試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題一

友人の少ない「私」は大学に入つてすぐ、学校の行事から帰る途中で見つけたコンビニエンスストアの新規開店のポスターを見つけ、その店でアルバイトをすることにした。次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

来週から研修だと言われ、指定された時間に店へ向かうと、そこは前に見たときよりも少しコンビニらしくなっていた。雑貨の棚だけが出来上がっており、文房具やハンカチなどが整然と並んでいた。

店の中には、私と同じように採用されたアルバイトたちが集まっていた。自分と同じ大学生くらいの女の子や、フリーター風の男の子に、少し年上の主婦と思われる女性、年齢も服装も

A

15人ほどのアルバイトが、ぎこちなく店内をうろついていた。

やがてトレーナーの社員が現れ、全員に制服が配られた。制服に袖を通し、服装チェックのポスターに従って身なりを整えた。髪が長い女性は縛り、時計やアクセサリを外して列になると、さっきまでバラバラだった私たちが、急に「店員」らしくな

た。

一番最初に練習したのは表情と挨拶だった。笑顔のポスターを見ながら、その通りに口角をあげ、背筋を伸ばし、横に並んで一人ずつ「いらつしゃいませ!」と言われた。トレーナーの男性社員が、一人ずつチェックしていき、声が小さかったり表情がぎこちない場合は「はい、もう一度!」と指示が飛ぶ。

「岡本さん、恥ずかしがらないでもっとにつこり! 相崎くん、もっと声出して! はいもう一度! 古倉さん、いいねいいね! そうそう、その元気!」

私はバックルームで見せられた見本のビデオや、トレーナーの見せてくれるお手本の真似をするのが得意だった。今まで、誰も私に、「これが普通の表情で、声の出し方だよ」と教えてくれたことはなかった。

オープンまでの二週間、二人組になったり、社員を相手にしながら、架空の客に向かって、ひたすら練習が続いた。「お客様」の目を見て微笑んで一礼すること、生理用品は紙袋に入れること、温かい物は冷たい物と分けて入れること、ファースト

フードを頼まれたら手をアルコールで消毒すること。お金に慣れるためにレジの中には本物のお金が入っていたが、レシートには「トレーニング」と大きく印字されていたし、相手は同じ制服を着たアルバイト仲間だし、なんとなくお買い物のごっこをしているようだった。

大学生、バンドをやっている男の子、フリーター、主婦、夜学の高校生、いろいろな人が、同じ制服を着て、均一な「店員」という生き物に作り直されていくのが面白かった。その日の研修が終わると、皆、制服を脱いで元の状態に戻った。他の生き物に着替えているようにも感じられた。

二週間の研修の後、ついに店がオープンする日になった。その日、私は朝から店にいた。白くて何もなかった棚には、所狭しと商品が並べられていた。社員の手によって隙間なく並べられたそれらは、どこか作り物めいて感じられた。

オープンの時間が来て、社員がドアをあけた瞬間、私は「本物だ^d」と思った。研修で想定していた架空の客ではなく、「本物」だ。いろいろな人がいる。オフィス街だからスーツや制服姿の客ばかりを頭に浮かべていたが、最初に入ってきたのは、皆で配った割引のチラシを持った、住民風の集団だった。最初の客は、年配の女性だった。つえをついた女性が一番に入り、おにぎりやお弁当の割引のクーポンを持った客が大勢、それに続いて店に流れ込んでくる光景を、私は呆然と眺めていた。

「古倉さん、ほら、声出して！」

社員に言われ、私は我に返った。

「いらっしやいませ！ 本日、オープニングセール中です！ いかがでしょうか！」

店の中で行う「声かけ」も、実際に「お客様」がいる店内では、まったく違う響きで反響した。

「お客様」がこんなに音をたてる生き物だとは、私は知らなかった。反響する足音に、声、お菓子のパッケージをかごに放り込む音、冷たい飲み物が入っている扉をあける音。私は客の出す音に圧倒されながらも、負けじと、「いらっしやいませ！」と繰り返し叫んだ。

まるで作り物ではないかと思うほど綺麗に並んでいた食べ物やお菓子の山が、「お客様」の手であつという間に崩されていく。

どこか偽物じみていた店が、その手でどんどん生々しく姿を変えていくようだった。

最初にレジに来たのは、店に最初に足を踏み入れたのと同じ、上品そうな年配の女性だった。

私はマニュアルを B しながらレジに立っていた。女性はシュークリームとサンドイッチと、おにぎりがいくつか入ったかごをレジに置いた。

一人目の客がレジに来たことで、カウンターの中间にいる店員の背筋がさらに伸びる。社員の注目を集めながら、私は研修で習った通りに、女性客に向かって一礼した。

「いらっしやいませ！」

研修で見せられたビデオの女性と全く同じトーンで、私は声を出した。かごを受け取り、研修で習った通りにバーコードをスキャンし始めた。新人の私の横についている社員が、素早く商品を袋に入れていく。

「ここは朝、何時からやってるの？」

女性が訊ねた。

「ええと、今日は10時からです！ あの、これからはずっとやっています！」

研修で習っていない質問にまだうまく答えられない私を、社員が素早くフォローした。

「本日より、24時間営業でオープンしております。年中無休です。どうぞいつでもご利用ください！」

「あら、夜中もやってるの？ 朝も？」

「はい」

私が頷くと、女性は「便利ねえ。私はほら、腰が曲がって歩くのが大変だから。スーパーが遠くて困ってたのよ」と私に微笑みかけた。

「はい、これからは、24時間営業でオープンしております。どうぞいつでもご利用ください！」

横にいた社員の言葉をそのまま、私は繰り返した。

「すごいわねえ。店員さんも大変だわねえ」

「ありがとうございます！」

社員の真似をして、勢いよくお辞儀をした私に、女性は笑って「ありがとうございます、またきます」と言い、レジから去って行った。横で立って袋詰めをしていた社員が、

「古倉さん、すごいね、完璧！ 初めてのレジなのに落ち着いてたね！ その調子、その調子！ ほら、次のお客様！」

社員の声の前を向くと、かごにセールのおにぎりをたくさん入れた客が近づいてくる場所だった。

「いらっしやいませ！」

私はさつきと同じトーンで声をはりあげて会釈をし、かごを受け取った。

そのとき、私は、初めて、世界の部品になることができたのだった。私は、今、自分が生まれたと思った。世界の正常な部品としての私が、この日、確かに誕生したのだった。

私はたまたまに、電卓で、その日から過ぎた時間を数えてみることもある。スマイルマート日色町駅前店は一日も休むことなく、灯りを灯したまま回転し続けている。先日、お店は19回目の5月1日を迎え、あれから15万7800時間が経過した。私は36歳になり、お店も、店員としての私も、18歳になった。あの日研修で一緒に学んだ店員は、もう一人も残っていない。店長も8人目だ。店の商品だって、あの日の物は一つも残っていない。けれど私は変わらず店員のままだ。

私がアルバイトを始めたとき、家族はとても喜んでくれた。

大学を出て、そのままアルバイトを続けると言ったときも、ほとんど世界と接点がなかった少し前の私に比べれば大変な成長だと、応援してくれた。

大学一年生のときは土日含めて週4日だったアルバイトに、今は週に5日通っている。いつも家に帰るとすぐに、狭い六畳半の敷きっぱなしの布団の上に身体を横たえる。

大学に入った時、私は実家を出て家賃の安い部屋を探して住み始めた。

いつまでも就職をしないで、C といつていいほど同じ店でアルバイトをし続ける私に、家族はだんだんと不安になったようだが、そのころにはもう手遅れになっていた。

なぜコンビニ二エンスストアでないといけないのか、普通の就職先ではだめなのか、私にもわからなかった。ただ、完璧なマニュアルがあつて、「店員」になることはできても、マニュアルの外ではどうすれば普通の人間になれるのか、やはりさっぱりわからないままなのだった。

^g両親は甘く、いつまでもアルバイトをしている私を見守ってくれている。申し訳なく思い、二十代のころ、一応就職活動をしてみたこともあるが、コンビニのバイトしかしていない私は、書類選考を通ることさえめつたになく、面接にこぎついても何故何年もアルバイトをしていたのかうまく説明できなかつた。

毎日働いているせいとか、夢の中でもコンビニのレジを打っていることがよくある。ああ、ポテトチップスの新商品の値札がついていないとか、ホットのお茶が沢山売れたので補充しなくては、などと思ひながらはつと目が覚める。「いらっしやいませー」という自分の声で夜中に起きたこともある。

眠れない夜は、今も蠢^{こぶ}いているあの透き通つたガラスの箱のことを思う。^h清潔な水槽の中で、機械仕掛けのように、今もお店は動いている。その光景を思い浮かべていると、店内の音が鼓膜の内側に蘇^{よみがえ}つてきて、安心して眠りにつくことができる。

朝になれば、また私は店員になり、世界の歯車になれる。ⁱそのことだけが、私を正常な人間にしているのだつた。

(村田沙耶香『コンビニ人間』による)

問一

空欄

A

B

C

に入る語句はなにか。

次の1～4のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ

つ選びマークしなさい。解答番号は

1

2

3

4

A 1 均一な

2 バラバラの

3 一般的な

4 わからない

B 1 温存

2 無視

3 統合

4 反芻

C 1 執拗

2 困難

3 複雑

4 透徹

問二 傍線部 a 「急に『店員』らしくなった」とあるが、それはどのようなことか。次の 1 ～ 4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 4。

- 1 研修を経たことで、名実ともにコンビニエンスストアの店員に見えるということ。
- 2 本質的な部分はともかくとして、表面上は店員に見えるということ。
- 3 服装がそれらしくなり、「お客様」に対応するマニュアルにも精通した店員になったということ。
- 4 制服を着たことで、コンビニエンスストアの店員としての自覚が出てきたということ。

問三 傍線部 b 『お客様』の目を見て微笑んで一礼すること、生理用品は紙袋に入れること、温かい物は冷たい物と分けて入

- れること、ファーストフードを頼まれたら手をアルコールで消毒すること」とあるが、これらの例を文脈に即してまとめる
とどのようになるか。次の 1 ～ 4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 5。
- 1 お客様がなにを望んでいるかを瞬時に判断し、それを実行するための心得。
 - 2 コンビニ店員の仕事の核となる作業や行動。
 - 3 お客様の目線で物事を見て、お客様が安心できるように気配りが出来ると感じてもらえるふるまい。
 - 4 私たちはこんなに元気に働いていますということを積極的にアピールする所作。

問四

傍線部c「他の生き物に着替えているようにも感じられた」とあるが、この部分における元の生き物に相当する例としてあてはまらないものはどれか。次の1～4のうちから適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 6。

- 1 普段、生活している姿
- 2 同じ制服を着たアルバイト仲間
- 3 研修を受けたコンビニ店員
- 4 トレーナーの見本を真似しようと努力する人間

問五

傍線部d「私は『本物だ』と思った」とあるが、どのようなことを思ったのか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 7。

- 1 ドラマなどで見たことのある新規開店の情景が目の前で繰り広げられていると思った。
- 2 これまでは練習だったが、今からは本物の店員として働くんだと思った。
- 3 研修で練習していた「お客様」とは違い、予測の出来ない対応も迫られるであろう人たちが来たと思った。
- 4 今までは研修で架空の客に対応することを学んできたが、本物の客に対応することを学ぶ機会がやってきたと思った。

問六

傍線部 e・f の語句の意味はどれか。次の 1～4 のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマークしなさい。

解答番号は

8

9

e 「呆然と」

- 1 心躍らせて
- 2 落ち着いて
- 3 集中して
- 4 あっけにとられて

f 「会釈」

- 1 目を合わせることに
- 2 声を出して挨拶すること
- 3 軽く頭を下げることに
- 4 言葉を交わすことに

問七

傍線部 g 「両親は甘く、いつまでもアルバイトをしている私を見守ってくれている」とあるが、それはどのようなことか。次の 1～4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 10。

- 1 以前からアルバイトに反対だった両親は、就職できない娘のことはどうしようもないとあきらめている。
- 2 両親が勧めてくれたアルバイトを卒業後も続けていく決心をした娘を誇らしく思っている。
- 3 大学を卒業してからも就職をせずにアルバイト生活続ける娘に多少の不安をもちつつも、理解を示してくれている。
- 4 娘が社会と関わりをもっていなかった状態を知っているので、ともかくアルバイトを続けていくべきと考えている。

問八 傍線部 h 「清潔な水槽」とあるが、どのようなものの比喩か。次の 1 ～ 4 のうちから最も適当なものを一つ選びマーク

しなさい。解答番号は 11。

- 1 理想化されたスマイルマート日色町駅前店
- 2 頭の中にあるスマイルマート日色町駅前店
- 3 働き始めた頃のスマイルマート日色町駅前店
- 4 オープン前のスマイルマート日色町駅前店

問九 次の文は傍線部 i 「そのことだけが、私を正常な人間にしているのだった」から読み取れる「私」の人物像について説

明したものである。空欄 I ・ II に入る語句はなにか。次の 1 ～ 8 のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマークしなさい。解答番号は 12 ・ 13。

コンビニ店員の I に頼ること以外に普通でいる方法がわからない「私」は、業務外の世界においてもコンビニ店員であることに II して生きている。

- | | | | |
|------|------|--------|---------|
| 1 経験 | 2 自覚 | 3 献身 | 4 熱中 |
| 5 心酔 | 6 固執 | 7 プライド | 8 マニユアル |

問題一 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

一九八〇年代の終わりから九〇年代のはじめにかけてひとつの世界史的な大事件がおきた。八九年の東欧の政治変動においては、^(注1)スターリン主義政党の独裁体制が雪崩^{なだれ}をうって崩壊し、いわゆる「民主化」の嵐が吹き荒れた。それはソ連における^(注2)ゴルバチョフ改革（ペレストロイカ）なしにはありえなかったが、そのソ連においても東欧「革命」の圧力を受けて、一九九一年にはソ連共産党の解体とソヴィエト連邦の崩壊にまで突き進んでしまった。

二〇世紀の巨大思想は何と言つてもマルクス主義であった。^(注3)ロシア革命は一九世紀における西欧資本主義の矛盾を乗り越えて、「搾取」も「抑圧」もない新しい理想社会をめざして前進するはずであったし、貧しい人々はそのようにロシア革命に期待したのであった。ロシア革命を導いた思想は、^(注4)マルクスと^(注5)エンゲルスの思想であり、それをレーニン^(注6)たちは二〇世紀にふさわしい形で発展させるものと期待された。時代はそうした期待と希望を抱かせるほどまでに過酷であった。しかしソ連の建設過程のなかでロシア革命に託された理想の理念は風化し、西欧市民社会が幾多の歪^{ゆが}みをかかえながらも蓄積してきたポジティブな成果（人間と市民の権利、自由と平等の制度化の試み、多様な文化創造の企て、政治と社会のなかでの公共性空間の創出、抑制のない討議による共同の価値の構築、等々）の意味を深く継承することのないままに、^a共産党の独裁国家を強化することばかりに力がそがれ、^bいわゆるスターリン主義体制とよばれる抑圧社会が生まれてしまった。

マルクスの思想はロシアとスラブの圏内にイシヨク^bされると、「マルクス・レーニン主義」なるものが生まれてしまったが、厳密に言えばそれは確かにソ連型のマルクス主義ではあるが、西欧の理想主義と理性主義のなかで育ったマルクスやエンゲルスの精神と思想からは相当にずれている。ロシア・マルクス主義に疑問をもつものは、このズレを問題にしてレーニンやスターリンの解釈したマルクス主義ではない「古典的マルクス主義」に回帰するものもあつた。レーニンだけはロシア・マルクス主義の逸脱から免れているといつてレーニンを擁護する人々もソ連をはじめ全世界にいるが、いまやそのレーニンも解体的批判にさらされることであろう。いずれにしても、そうした論争含みで二〇世紀のマルクス主義は展開してきた。

マルクス解釈をめぐる論争があったということは、ロシア革命の意義がなお重く評価されていたからである。ソ連の実験への期待なしには、マルクス解釈論争の意味はない。そして現在、ソ連の解体後においても、ソ連という社会の意味、二〇世紀における社会主義革命の歴史的实现とその挫折の意味を、冷静に分析し考察することは、現代を考察するわれわれにとって重い課題であり続けている。

^c マルクス主義の問題は、単にソ連や東欧の問題ではなくて、西欧を含む全世界の問題である。少なくとも二〇世紀においてはそう言える。プロローグでのべたように、第二次世界戦争の後の西欧では、実存主義、構造主義、ポスト構造主義が、アカデミズムにおける現象学や分析哲学と並んで多くの関心をよんできたが、この背景にはマルクスの思想、さまざまのタイプのマルクス主義が隠然たる影響を及ぼしてきた。マルクス主義は、他の思想^dチヨウリュウウのどれと比較しても、いやそれらすべてをひっくるめて比較しても、それらを圧倒するほどの影響力を世界の人々にもつたことは確認しておくに値する。マルクス主義の影響力の低下現象は、ここ最近のことではない。^(注7) 本書がマルクスを論じた背景には以上の事実があったのである。

さて、最初にふれたように、東欧とソ連における共産党支配の解消はもとより、統一ドイツの出現、ヨーロッパ統合の企ての困難などは、政治変動から生まれる膨大な難民の出現とともに、現代の世界のなかに生きる人々に新たな難問を課しはじめていくように見える。ソ連のマイナスの経験を知った人々は、もう一度、近代の政治的経験を新しい目で眺めなおし、例えば「民主主義」の理念を空虚な言葉から実質のある言葉に^{よみがえ}蘇らせて、政治制度への定着をはかることも、地味ではあれ大切な主題になってきている。その背景には二つの見逃せない厳しい事実がある。

ソヴィエト連邦やユーゴ連邦の解体、東欧の「民主化」という^eそれなりに積極的な意味をもつ事件が相次ぐなかで、同時に他方では、再び古くて新しい^(注8)ナシヨナリズムが台頭してきている。しかも世界史において稀^{まれ}なほどに細かに分化した小国家が生まれ、小国家同士の敵対関係がいたるところで^{まえ}蔓延しているし、小国家のなかでも^(注9)エスニシティー同士の敵対が複雑に重層化して激しく進行している。同一性をもとめる願望は^f激しい。ナシヨナリズムは空虚であるがゆえに便利な統合作用をもつ。複数の重

層的なナショナリズム戦争は、いまや鎮まるところかますます加速度的に拡大している。難民は増加し、これが受け入れ国で反作用的にナショナリズムを刺激していく。ナショナリズムが激化するところでは、同時に必ず人権差別を極端なまでに強化するであろう。すでに統一ドイツでも、フランスでも、その脅威は否定しようもないほどに燃えあがってきている。人間の権利も市民の権利も、空文句になりつつある。近代の民主主義のまがりなりの成果でさえナショナリズムの進展のなかで、^gスイビしはじめている。あらゆる危機の状況の場合と同様に、現在の危機状況でも、社会と国家が、それが潜在させていた「排除のメカニズム」を赤裸々に露出させ始めている。

もうひとつの、今度は全く新しい形態をとったナショナリズムが登場してきた。ヨーロッパ統合をめざす運動はすでに長い歴史をもつが、その政治統合の段階にさしかかった現在、「^hヨーロッパ・ナショナリズム」という新種が登場してきた。第一次大戦後の時期に、フランスのポール・ヴァレリーがヨーロッパ文化こそが人類を救うであろうし、またそうでなくてはならないと主張していた。このヴァレリー流のヨーロッパ・ナショナリズムがいまや大きい規模で登場してきている。第一次大戦後の時期には、アメリカとロシアに対してこのナショナリズムは主張されたのであったし、フランスだけでなくドイツのナチズムもドイツを盟主とするヨーロッパ・ナショナリズムを主張していた。現在ではこの考え方が全ヨーロッパを、そしていくつかのヴァリアーションを伴って東欧とロシアにも拡大しつつある。勿論、ⁱアメリカは自分を盟主とするヨーロッパ・ナショナリズムを主張するであろう。どの国を盟主とするかのヘゲモニーの争いはあるが、^jヨーロッパ・ナショナリズムという磁場は共通している。それが全地球的規模で、古いナショナリズムとからみつつ、人種差別をいやがうえにも拡大させ激化させるであろうと思われる。ふたつのタイプのナショナリズムは、個別的には相互に対立しながら全体としては人種差別を始めた数々の差別と抑圧を加速していく時代に突入しているのが、現在の境地なのである。こうした背景を置いてみると、思想の動きはどうなっているのだろうか、またわれわれはどういう課題を引き受けるべきなのだろうか。

ここで^(注12)プロローグの最後の言葉と触れあうことになる。そこでは政治哲学の課題が示唆されていた。ナショナリズムと人種差

別の激化する現代は、まさに政治を哲学する時代であるといわなくてはならない。ナシヨナリズムと人種差別は、フランス革命以来のこの二〇〇年間にさまざまの社会運動によつて営々として築かれてきた成果、それも決して満足のいく成果とはまだ到底いえない成果をすら一挙に無に帰せしめるであろう。スターリン主義は全世界で近代の遺産を「ブルジョワ的」^(注13)と貶めてきた歴史をもつが、そうした格下げ批判もまた近代の遺産に対して冷静な委曲^(注14)を尽くした吟味を妨げてきた。したがって、差別とナシヨナリズム戦争が席卷^{せきけん}する現在、われわれの課題は二重になるであろう。一方では、この二〇〇年の人類の経験のなかで得られた政治的成果を、それを限定する資本主義的矮小化^{わいしょう}から解放して、普遍的意義へと高めること、他方では、近代の政治的遺産を継承していく思想の新しい土台を築いて、個別的には相互に対立する政治的理念を社会生活と政治制度のなかで可能な限り両立する形で定着させること、この批判的にして肯定的な政治哲学的試みを実行に移すことである。

ⁱ 自由も平等も友愛もけつして自明な観念ではないし、政治的にも社会的にもまだ充分に有効に機能してはいない。むしろそれらはいわば永遠の理想的理念であり、時代とともに形成され構築されなおしていくべきものである。そしてそれらの理念だけでなく、それらの理念が定位する場所として公共的空間たる近代「国家」そのものをいま一度問いなおし、国家権力なるものがそこから、それを犠牲にして成育してくるところのその根源、つまり政治的共同性の理念をも救いだしていかなくてはならない。

二〇世紀には「国家の廃棄」とか「国家の死滅」というテーゼ^(注15)が希望として口にされ、しばしばステレオタイプの経文のごとく繰り返えし唱えられたが、そこには「国家（権力と装置）」と「公的・政治的共同性」が混同されて、後者の理論的探究^{おろそ}が疎かにされてきたようにみえる。「国家の死滅・廃棄」というロマン主義的スローガンの下に、廃棄できず死滅もしない「複数の人間たちの公的共同性」の問題が忘却された。排除と暴力の問題はこの政治的なるものへの考察と連動している。現代の政治哲学は人間存在の暴力的根源を解剖しつつ、排除の暴力を遠ざける可能性の条件を探究することにある。

世界史のひとつの危機的転換期に生きるわれわれは、こうした政治的なるものへの徹底した沈潜を通して、社会的人間の存在とその歴史を根本から考えなおすように迫られているだろう。他者との暴力なき共存、過去の人間・出来事・物とのつきあい方と想起が問題として登場するだけでなく、それらを忘却させインペイ^kする圧力になるさまざまのイデオロギーとの格闘もまた課

題になろうが、そうした一切の事柄はほかならぬ政治的なるものの考察の場に結集することであろう。正義と法の問題もまた政治的なるものの考察に不可欠であるのだから、政治哲学は法哲学や倫理学と一体になるだろう。歴史、政治、法、正義という理念は、暴力の問題系を相手にしたときにのみ、一体化する。そうしたジャンルを越える総合的思索こそが、現代の思想の基礎理論にならなくてはならない。

(今村仁司^{ひとし}『現代思想の基礎理論』による)

(注) 1 スターリン主義……スターリンの思想と、事業の全体または一部を批判的にみる言葉。

2 ゴルバチョフ改革……ゴルバチョフが始めたソ連の社会全般にわたる大規模な改革。ソ連社会主義の終わりを導いた。

3 マルクス主義……マルクスとエンゲルスによって確立された理論体系。資本主義社会の矛盾と、社会主義社会が生じる必然性を明らかにした。

4 マルクス……ドイツの経済学者・哲学者・思想家(一八一八—一八八三)。

5 エンゲルス……ドイツの思想家(一八二〇—一八九五)。

6 レーニン……ロシアのマルクス主義革命家(一八七〇—一九二四)。ロシア革命とソ連社会主義を指導した。

7 本書……この本。文章の出典『現代思想の基礎理論』のこと。

8 ナショナリズム……民族の統一・独立・発展を重視する思想および運動。

9 エスニシティー……国家の枠組みの中で、似たような他の集団と交流することで浮かび上がってくる、他の集団とは区別された文化的アイデンティティとそれに対する帰属意識。

10 ポール・ヴァレリー……フランスの詩人・評論家(一八七二—一九四五)。

11 ヘゲモニー……主導権。

12 プロローグの最後の言葉……筆者はプロローグの最後に、「思想や文化に貫徹する『政治的なもの』こそ、現在考えぬかねばならない根本的な事物であり、根本的な経験であります。」と述べている。「政治的なもの」、「政治的なもの」とは、簡単にいえば権力だとし、暴力の問題もふくむとしている。なお、問題の文章はエピソードを出典としている。

13 ブルジョワ……近代資本主義におけるの資本家階級。ブルジョアと同義。

14 委曲……物事の詳しい事情。委細と同義。

15 テーゼ……政治運動の基本方針。

問一 傍線部 a 「抑圧社会が生まれてしまった」とあるが、なぜ「生まれてしまった」という表現が使われているのか。次の

1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 14。

- 1 ロシア革命は西欧資本主義的なものへの反発からおきたのに、最終的には資本主義的なものに飲み込まれたから。
- 2 ロシア革命は抑圧の存在しない社会を求めて発生したのに、抑圧社会が生まれるという矛盾した結果になったから。
- 3 ソ連建設は、現在まで続く社会の混乱の契機となった大きな出来事だから。
- 4 スターリン主義体制は、時代の雰囲気によって偶発的に生まれたものだから。

問二 傍線部 b・d・g・kと同じ漢字を含むものはどれか。次の1～4のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選

びマークしなさい。解答番号は 15 く 18。

b 「イシヨク」

- 1 あやうくセツシヨク事故を起こすところだった。
- 2 疑惑をフツシヨクするのは簡単なことではない。
- 3 ゴシヨクの訂正をしなければならぬ。
- 4 フシヨク布を使ったマスクを使用する。

d 「チヨウリュウ」

- 1 相手のチヨウハツには乗るな。
- 2 良いチヨウコウが現れはじめた。
- 3 チヨウカイ処分を受ける。
- 4 カンチヨウの時刻で水位が低い。

g 「スイビ」

- 1 スイジャクした姿。
- 2 人口のスイイを調べる。
- 3 目的をカンスイする。
- 4 チュウスイエンの手術。

k 「インペイ」

- 1 開封後はミツペイして保存する。
- 2 空気の流れをシャヘイする。
- 3 カヘイよりも仮想通貨が注目されている。
- 4 三大シツペイに対する保険をかける。

問三

傍線部c「マルクス主義の問題」とあるが、筆者はこの部分において「マルクス主義」をどのように考えているか。次の1〜4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 19。

- 1 マルクス主義は多くの思想などに影響を与えてきた。
- 2 マルクス主義は多数の思想の良いところを集めて発展させた思想で、圧倒的な影響力をもっていた。
- 3 第二次世界大戦後の西欧において、実存主義などと並んで多くの関心をよんだ。
- 4 二〇世紀には全世界に影響力のあったマルクス主義だが、ここ最近では単なる思想の一つである。

問四

傍線部 e 「それなりに積極的な意味をもつ」とあるが、どのような点で「積極的な意味をもつ」と言っているのか。次の 1～4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 20。

- 1 社会主義の躍進と崩壊の歴史を考察するための材料になるという点。
- 2 市民が搾取され続ける国家体制は長期的な目線で見ると崩壊するより手立てがないと理解させるという点。
- 3 「民主主義」を内容の伴わない単なる理想から、内容の伴う政治理念へ転換させるという点。
- 4 人々の幸福を追求するためには民衆を中心とした社会体制を構築する以外に方法がないと証明した点。

問五

傍線部 f 「ナショナリズムは空虚であるがゆえに便利な統合作用をもつ」とあるが、(I)「ナショナリズムは空虚である」とはどのようなことか、(II)「便利な統合作用をもつ」とはどのようなことか。次の 1～4 のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマークしなさい。解答番号は 21・22。

(I)

- 1 民族性を重視するがゆえ小さな国家を生み出し、その中でさらなる同一性を求める争いが生まれ、発展とは逆の方向に進むということ。
- 2 どんなにナショナリズムを求めていったとしても、そこに到達するまでの経緯が無視される以上民族の争いは必ず存在するという点。
- 3 人々は本能的に闘争を好むので、世界史上でめったに存在しないほど細分化した小国家が作られる中で安定を求めることは不可能に近いということ。
- 4 古い時代に流行したナショナリズムを現代に蘇らせようと画策したが、なんの成果を得ることもできなかったということ。

(II)

- 1 難民が増加することで差別がおり、その結果、自らの民族性を強く意識することにつながり、ナショナリズムがより強化されるということ。
- 2 難民の流入によって国家の体制が崩壊するという思惑により、簡単な方法で国家を統一できるということ。
- 3 ナショナリズムが激化するほど社会は人権や市民の権利を軽視するようになり、人種差別をすることはいけないという意識が失われるということ。
- 4 難民によって差別が行われるという恐怖が人々の連帯心を強くする結果につながるということ。

問六 傍線部 h 「ヨーロッパ・ナショナリズム」とあるが、本文においてどのような意味で使われているか。次の 1〜4 のう

ちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 23。

- 1 発達をしていると自負するヨーロッパの国々が支配していくことが妥当であるとする考え。
- 2 ヨーロッパの文化は人類を救うことのできるものとして捉え、そうなるための努力をしていこうという考え。
- 3 自らの国がすべての国に対して指導的な立場にたつという考え。
- 4 自国の文化は他の文化よりも優れているという考え。

問七

傍線部 i 「自由も平等も友愛もけつして自明な観念ではない」とあるが、筆者は「自由」や「平等」、「友愛」をどのようなものだと考えているか。次の 1〜4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 24。

- 1 人々の心の中で永遠に希求され続ける不変で固定的な観念で、時代の要求に応じて政治の体制に影響を及ぼすもの。
- 2 的確な形をもっていないが人々が思い続ける理念で、時代の変化に応じて変化する不定形のもの。
- 3 常に変化を義務づけられる価値観であり、時の権力者が望む姿に変貌することを避けられないもの。
- 4 どのような時代や社会においても平和を実現する要素として絶対に欠かせないもの。

問八

傍線部 j 「政治的共同性の理念をも救いだしていかなくてはならない」とあるが、それはどのようなことか。次の 1〜4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 25。

- 1 「国家」に対するステレオタイプな考え方から離れて、「政治的共同性」と「国家」を両立させる新たな政治形態を検討しななければならない。
- 2 「国家」というものを問いなおすとともに、「政治的共同性」を「国家」に対する否定的な論争と切り離して探究しなければならぬ。
- 3 「国家の死滅」を求めた結果、「国家」とともに失われた「政治的共同性」を取り戻さなければならない。
- 4 「国家」という権力と装置を犠牲にしてでも、「政治的共同性」という理念だけは守らなければならない。

問九 筆者が文章中で述べている政治哲学の課題にあてはまらないものはどれか。次の1～4のうちから適当なものを一つ選

びマークしなさい。解答番号は 26。

- 1 現代においてますます激化しているナショナリズムや人種差別と闘うこと。
- 2 人間の根源にある「排除のメカニズム」と向き合い、他者との暴力なき共存を可能にする道を探すこと。
- 3 自由や平等などの近代における政治的成果を普遍的意義へと高め、生活や政治のなかで定着させること。
- 4 西欧資本主義社会で生まれた人権や市民の権利などに代わる新しい思想の土台を築き、それを政治的に定着させること。

問題三 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

こういうことを書くのは、本当にひどく気がひけることである。不幸にして病に冒され、深刻な闘病生活のなかで必死に生きていらつしやるかたがたには、傲慢不遜な物言いのように受けとられても仕方がない。しかし私は、必要のない人びとが病院に押しかけたり、自立心を欠いた患者たちが事あるごとに医師や薬に頼ろうとすることにイチャモンをつけているのだ。ちよつと風邪気味だったり、すこし疲労がたまったり、それほどでもない不定愁訴を感じたりすると、そのたびごとに治療を受け、注射を頼み、薬をもらおうとする安易さが氣にくわないのである。

よくいわれる大病院での三時間待ち三分診療などという話は、まだいいほうだ。ある国立病院の医師が自分の仕事ぶりをチエックしてみたところ、ひとりの患者に二分平均しかさいていないことがわかって、そのことを嘆いている文章を読んだことがあった。これもあまりに多くの市民が気軽に病院に押しかけるからだと私は思う。

本当に仕方がないときしか病院に行かない、それが大事なことなのだ。医師の世話になるのはギリギリのときだ。やむをえず、仕方がないから診察を受け、医療の世話になるのだという考えかたに立つべきなのである。

さらにいわせてもらえば、むやみやたらと科学や医学に頼るな、ということだ。科学は常に両刃の剣である。医学や技術の進歩によつて救われた命と、それによつて失われた命と、はたしてどちらが多いか。私は五分五分だと感じている。医学が作りだす病氣もまた少くないのである。そのことを統計的に証明せよ、と言われても、私にはそれをする気はない。統計や数字もまた現代の大きな病のひとつだと感じるからだ。数字は正直だが、それを扱うのは問題だらけの人間たちではないか。文明の利器と称されるもので、凶器と化す可能性が皆無なものがあったら教えてもらいたいものだ。

しかし、Aで、できる限り医師の世話にならないように生きるというのは、それはそれで相当に面倒なことなのである。なにせ万病の巢であるこの体を、自分でコントロールしなければならぬからだ。コントロールするというより、ケアする

というか、バランスを保ちつつ折りあっていかねばならない。それを日常の暮らしのなかで行う必要があるのだが、そこは物の考えかたしだいだろう。体とつきあう、体のバランスを保つ、そのことを自分の趣味にしまえばいいのである。

趣味といえは軽きこえるが、ひよつとしたら生きる目的にもなり、生き甲斐にもなる可能性がある世界だ。さらに踏みこめば自然や宇宙のシンピに^e触れるような境地にまで達することができるかもしれない。宗教などというものは、本を読んだり、話をきいたりするだけでなく、案外そんなふう^eに自分の体の具合にじつと耳を傾けるところから出会うものなのかもしれないと思う。

たとえば、自分というものは二重らせん構造をしている、と考えてみよう。二重らせん構造というのは、もちろん冗談だが、二つの存在が交錯しているところに自分がある、と考えるのだ。ひとつは人間一般としての自分。普遍的な人間の一人としての自分は、たしかに在る。

B 人間一般としての常識や、約束ことは当然適用される。病気や健康に関してもそうだ。血圧や、カロリー計算や、その他の医学的理論と治療の方法は、いやでもこれを受け入れなければならぬ。

C 自分にはもうひとつの自分というものがある。人間一般の大枠でくくってしまうことのできない、唯一無二の自分がそれである。この広い世界に、何十億の人間たちのなかで、なんのナニガシというこの自分が、たったひとりの存在であり、他のだれともちがう自分であることは疑う^gヨチのない事実である。

親ともちがう自分。兄弟ともちがう自分。そして全人類の過去から現在までの時間の流れのなかで、絶対的に一般人間というガイネン^hでは律しきれない個としての自分。

そのことを古い仏説では「天上天下唯我独尊^{てんじょうてんげゆいがぞくた}」という言葉に托して語っている。この言葉を私は自分ひとりの読みかたで、「全宇宙でただひとり、だれとも同じではない唯一無二の自己であるからこそ、この自分の存在は尊いのだ」というふう^eに受けとめてきた。こういう強引な読みかたを古くは「横超^{わうちょう}」と呼んで、ずいぶんいろんな人たちが試みていることだ。

私という自分が二つある、というのは、そういうことである。すべての人間と共通している自分と、だれとも異なるただひとりの自分。その二つの自分は、ときとして対立し、ときとして同調する。

たとえば三十六度八分の熱があつたとする。それが自分にとつてどういう熱であるかを考えてみよう。人間一般で考える常識的な立場からは、平均的な平熱という基準があるはずである。しかし、個人としての平熱はさまざまだ。私の知人のなかには、五度八分がふつうという人もいれば、常に七度以上が平熱という人もいて絶対に一定ではない。

同じように栄養学ではカロリー計算をするが、個人としての自分にとつて何カロリー必要かは各人さまざまだ。限りなく多様なそれぞれの個人に、最適の数値で対応することは病院も学校も不可能だろう。まして市場原理とは、できる限り個を無視するところから成立する発想である。

世間の常識には一般的人間としてつきあう。しかし、もうひとりの個としての自分のことを忘れるわけにはいかない。個としての自分の直感が「この薬は飲みたくない」といえば飲まないことだ。「手術は受けない」という声の内側からきこえたら、それにしたがう。

当然のことながら、リスクはある。しかし、リスクというのもまた両方にあるものなのである。人間一般の常識と、個としての自分の感覚と、どちらにしたがっても五分五分のリスクはある。だとすれば自分らしく生きて死ぬほうを選びたい、と私は思ってきた。これまで幾度となく倒れたり、異常をおぼえたりしながらも、病院とかかわりあうことを避けてきたのもそのためだ。

しかし、それは私が幸運だったということだし、偶然ということもあるにちがいない。それを納得した上で、それでももし病院に三度行く必要があれば二度に、二度行かねばならぬときでもできれば一度に、と心がけたいと思ってきた。好きで治療を受ける人なんているものか、と思う前に、おかしいと感じたらまず病院、という習慣化した感覚が自分のなかにないかを問う必要もあるだろう。

i 科学的に証明することのできない直感、ということを最初に書いた。では、具体的にどういうことか。

たとえば人間の中心部は周辺部にささえられている、という直感である。内臓や脳の血流は大事だが、身体各部の末端の血流

の活性化が最重要ではないかと感じる。戦争は半島からはじまる、というのが私の持論だ。バルカン半島、インドシナ半島、朝鮮半島、イベリア半島。人間の半島にあたる部分を重要視せよ、と私の内なる声はいう。

腹八分、という表現がある。これは正しいが、人間の一生を通じての数値ではなからうと感じてきた。私の直感では、三十代の人間が腹八分である。十代は腹十分。腹いっぱい食べればいい。二十代ですでに免疫の中核である胸腺は成長を止める。すなわち二十代とは腹九分の年齢だ。三十代を腹八分とすれば、四十代にさしかかった人間は腹七分がいい線だろう。五十代では腹六分。六十代になれば腹五分で十分ではないか。

以後、腹四分が七十代、腹三分が八十代と変化していく。九十代は腹一分でいいと言えは怒る人も出てくるかもしれない。私はいま腹五分の世代にあたる。そこで食事の量を定量の半分と考えて、一日三食をやめ、一食半を心がけるようにつとめてきた。その程度に考えて、ちょうどいいのだ。できるだけ医療や薬品の世話になりたくないと思えば、これくらいは最低の努力だろう。

早寝早起きの規則正しい生活も、人間一般には常識だろうが、個人に強制する必要はない。太古、人間は夜行性だった時期もあるというではないか。農業を営むようになる前の夜型人間の歴史は、気が遠くなるほど遠く長い。イスラムの思想では夜更かしは**ビトク**である。夜型の人間が無理に早起きするのは体に良くない、というのが私の持論だ。こうして今夜も朝六時にベッドにはいつて安らかな眠りにつくことになるのだ。はたして明日はくるだろうか。

(五木寛之じろゆき『大河の一滴』による)

(注) 不定愁訴……さまざまな自覚症状を訴えるが、特定の病気との関連がはっきりしない状態。

問一 傍線部 a 「安易さ」とあるが、どのようなことを「安易」と言っているか。次の 1 ～ 4 のうちから最も適当なものを一

つ選びマークしなさい。解答番号は 27。

- 1 病院には健康を守るために行くべきなのを、なにかと理由をつけてはすぐに行こうとすること。
- 2 病院に行くのは真に必要なときのみにするべきであることを、ちよつとしたことで医者にかかるうとすること。
- 3 体調が悪くなつたときに病院や薬に頼るといふ選択肢しかもたないこと。
- 4 わずかな時間診察を受けるために長い待ち時間を浪費している現実が滑稽だと気づかないこと。

問二 傍線部 b 「両刃の剣」はなにをたとえた言葉か。次の 1 ～ 4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解

答番号は 28。

- 1 危険をかえりみないことには真実を得ることが出来ないこと。
- 2 危険を冒すリスクを恐れていたらなにも出来なくなる事。
- 3 役に立つが、その反面、危険を招きかねないもの。
- 4 役に立つ以上に危険を招くもの。

問三 傍線部 c 「文明の利器と称されるもので、凶器と化す可能性が皆無なものがあったら教えてもらいたいものだ」とあるが、

この部分はどうのような表現か。次の 1 ～ 4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 29。

- 1 比喩表現
- 2 婉曲表現えんきょく
- 3 逆説的表現
- 4 反語的表現

問四 空欄 A に入る語句はなにか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号

は 30。

- 1 言うは易く行うは難し
- 2 蓼食う虫も好きずき
- 3 流れに棹さす
- 4 人知らずして慍らず

問五 傍線部 d 「自分の趣味にしてしまえばいい」とあるが、それはなぜか。次の1～4のうちから最も適当なものを一つ選

びマークしなさい。解答番号は 31。

- 1 自らの体を管理していくことをポジティブに捉えることで思わぬ副次的効果を得られる可能性があるから。
- 2 体は万病の集大成のような存在であり、自分でコントロールするためには日々健康に気をつける必要があるから。
- 3 健康は日々の生活の積み重ねによって成り立っており、並大抵のことでは成就しないから。
- 4 人生の終わりに宗教は不可欠な存在であり、自分の体とつきあうことを趣味にすれば宗教と接点をもてるから。

問六

傍線部 e・g・h・j と同じ漢字を含むものはどれか。次の 1～4 のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選び

マークしなさい。解答番号は 32 〽 35。

e 「シンピ」

- 1 論理のヒヤクがみられる。
- 2 なぜ自分をヒゲするのか。

- 3 リスクをカイヒする。

- 4 裁判でモクヒする。

g 「ヨチ」

- 1 証券取引所にヨタク証券を上場させた。

- 2 しばらくのユウヨを与える。

- 3 祭りのヨキヨウとして行われた抽選会。

- 4 大会の成功に大きくキヨした。

h 「ガイネン」

- 1 おおよその数のことをガイスイウという。

- 2 彼女が成人を迎えるなんてカンガイ深い。

- 3 トウガイ製品を自主回収いたします。

- 4 ダンガイ裁判の制度について学習する。

j 「ビ」トク

- 1 テットウテツビ、彼は罪を認めようとはしなかった。
- 2 エアコンをカンビした図書館で勉強した。
- 3 ケイビな犯罪かと思われるでしょうが、猛省してください。
- 4 こんなカンビなスイーツを今までに食べたことがない。

問七

空欄 B

・ C

に入ると語句はなにか。次の1～8のうちから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選びマーク

- しなさい。解答番号は 36 ・ 37。
- 1 では 2 または 3 したがって 4 なぜなら
 - 5 つまり 6 しかし 7 たとえば 8 あるいは

問八

傍線部 f 「唯一無二の自分」とあるが、これにあてはまらないものはどれか。次の1～4のうちから適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 38。

- 1 絶対的なものとしての自分
- 2 個としての自己
- 3 相対的なものとしての自分
- 4 かけがえない自己

問九 傍線部 i 「科学的に証明することのできない直感」とあるが、例示されている「科学的に証明することのできない直感」

はどのようなものと言えるか。次の 1～4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 39。

- 1 科学的に証明することはできないが、筆者にとっては正しいもの。
- 2 科学的に証明される可能性は極めて低いが、正確なもの。
- 3 科学より直感で捉えた方が真の姿を理解できるもの。
- 4 科学的な根拠はないが、一般的な常識になっているもの。

問一〇 この文章の要旨を説明したものはどれか。次の 1～4 のうちから最も適当なものを一つ選びマークしなさい。解答番号は 40。

- 1 事あるごとに病院に行くことをやめるためには、日々の生活の中で自分の体をコントロールする努力が必要である。
- 2 世間一般の常識に従うことと、個人の感覚に従うことは、どちらも同じようにリスクのあることである。
- 3 人は誰もが唯一無二の存在であるので、自分のことは自分がいちばん理解できる。
- 4 一般論や科学的なものに必ずしも従う必要はなく、自分の体と向きあい心の声に耳を傾けることで良く生きられる。